

パパ・ママ子育て知恵袋

第3回は「月曜日はつらいよ」

「学校行きたくない」

と子供が渋るのは、圧倒的に月曜日が多いです。コロナ禍以前からそうです。

大人も同じですね。そこへ来て、数か月の自粛生活。さらに今は、連日、第2波襲来のような報道で、再びあの生活になってしまうのでは……と考えると休み明けにスイッチが入らないのは当然です。

大人は義務感と使命感と、諦観（あきらめ）^{ていかん}で仕事に向かうこともできますが、子供はなかなかそうはいかない。スイッチが入らなくて当然です。

おもしろいのは、何がきっかけでスイッチがONになるかわからないということです。給食のデザートが好きなプリンだとわかった瞬間にONになる子もいます。

そもそも「今日も自分の未来のために一所懸命、勉強しに行くぞお！」と思って登校する子はいないと思います。50年前の私は同級生の直子さんに会えることと、給食でおかわりすることだけが登校のモチベーションでした。

昇降口でぐずっていた子がいました。

「うん、理由はわからないけれど、うん、わかる。今日は月曜日だ。しんどいよね」と声かけしました。

ベソをかいていた子が顔をあげてくれました。担任の先生に手を引かれて教室に向かうことができました。

理由はわからないけれど、その日初めて20分休みに校長室に遊びに来ました。

何か言いたそうでしたが、うんうんとうなずいてみせたら、にっこり笑ってくれました。

月曜日。「わからないけど、わかる気がする」と共感してあげると、スイッチがONになることも時にはあると思います。

青空うたごえ集会 1・4年生

あいにくの曇り空でしたが、ようやく青空うたごえ集会を開くことができました。当日の開催決定にも関わらず、たくさんの保護者の方にご参観いただくことができ、うれしい限りです。



さあ～あ～、冒険の旅にでかけよお～♪ ようこそ僕らの仲間に♪
元気♪ 勇気♪ 力を合わせれば、どんなことでも できるんだ～～

